

令和元年度被措置児童等虐待事案の公表について

(令和2年6月1日現在)

児童福祉法第33条の16及び同法施行規則第36条の30に基づき、令和元年度東京都において対応した被措置児童等虐待の状況について公表します。

1. 虐待案件受理の状況

受理件数	調査報告	内 訳			備 考
		虐待該当	非該当	判断不可	
35件	32件	16件	15件	1件	受理件数35件のうち調査継続3件

*受理した案件については、調査結果も含め東京都児童福祉審議会子供権利擁護部会に報告。

2. 被措置児童虐待の状況

ア 被害児童の性別 *1

男子	女子
17名	4名

イ 被害児童の年齢層

乳幼児	小学生	中学生	高校生等
1名	12名	3名	5名

ウ 虐待の種類 *2

身体的	心理的	性的	ネグレクト
8件	11件	3件	0件

エ 施設種別

社会的養護 関係施設	里親等	一時保護 施設等	障害児 施設等
14件	1件	0件	1件

オ 加害者の職種 *3

施設職員等	里親等
16名	1名

3. 都が講じた措置等

文書による指導	15件
里親認定登録取消	1件

*なお、調査の結果、虐待と認められなかった事案についても、施設等に対する注意喚起、助言を実施している。

*1 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当16件のうち、4件で被害児童が複数名となっている。

*2 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当16件のうち、6件で身体的虐待と心理的虐待の重複がある。

*3 「1. 虐待案件受理の状況」の虐待該当16件のうち、1件で、加害職員等が2名である。